



キク編



病害虫注意報

2012年2月作成

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

例年、2月からセンチュウ被害が発生します。特に2度切栽培で、発生が多いです。根傷み、生育不良、生育ムラなどがある時は、**センチュウ被害の疑いがあります。**

その他、生育ムラには、いくつかの原因が考えられます。

- ① 灌水ムラ
- ② 日照ムラ
- ③ 土目による排水不良
- ④ 半身萎凋・萎凋病などの病害

判断に迷ったら、**センチュウ密度を調べてみませんか？**
(センチュウ調査実施中)



ネグサレセンチュウ
口針が太い!

対策

- ① 作前にD-D、テロンなどの土壌消毒をしっかり行う。(＋ネマトリンエース粒剤の全面土壌混和)
- ② 施肥時の土壌改良剤に「陸の恵」90～120kg/10a
- ③ 生育中は「ガードホープ液剤」3,000倍 2L/m²灌注処理(生育期/2回)



昨年に比べ、白さび病の発生は少ないですが、油断大敵！重油は高くなっていますが、暖房機をしっかりと稼働させ、予防の薬剤散布を行ってください。また、暖かくなると、アブラムシ類、ハダニ類などの微小害虫が動き出すので、よく観察し、早期予防を心がけてください。

※地域の防除事例を基に作成しています(輪菊栽培)。品種、栽培条件によっては薬害が発生する場合がありますので、ご注意ください。さらに、展着剤、葉面散布剤などを加用する場合も、ご注意ください。

白さび病	ジマンダイセフアブル	500～800倍	—/8回
ハダニ類	ペンタック水和剤	1000倍	—/—
白さび病 アブラムシ類 アザミウマ類 ハモグリハエ類	ハチハチ乳剤	1000倍	発生初期/4回

白さび病 うどんこ病 アブラムシ類	ピリカット乳剤	1000倍	発病初期/6回 (うどんこ病は2000倍)
ナミダニ	マイトコーネフアブル	1000倍	開花前まで/1回
ミクキイロ アザミウマ	アフーム乳剤	1000～2000倍	発生初期/5回

暖房機には
置らくじゃん♪



曇雨天時はくん煙剤♪
(アルトくん煙剤
もしくは硫黄)

白さび病	ラリー乳剤	3000倍	発病初期/5回
白さび病	ポリオキシシAL水溶剤	2500倍	発病初期/5回
アブラムシ類 ミクキイロアザミウマ コナジラミ類	ベストガード水溶剤	1000倍	発生初期/4回

おすすめ資材

地温が低く、
根の働きが悪い時は

NEW SB-酸素

その後にファイトメット

直挿し後、マルチをめくった後、
又は、2度切り栽培の芽だし時に
200倍で灌注 もしくは
5～10kg/10aを灌注処理



150～300g/10aを灌水処理

酵母由来のアミノ酸、キトサン
オリゴ糖、メチオニンが根を
直接刺激して毛細根を充実、
活力UPさせます。



根の活動が活発になり、肥料・葉面散布剤の吸収がよくなります。